

1 「発問・助言」「発言（考え）の取り上げ方」

(1) 仲多度・善通寺

単元「筆者の意図をとらえ、自分の考えをもとう—『生き物はつながりの中に』—」

(光村図書6年)

① 本時の目標

5段落を読み、「対話シート」に生き物の特徴をロボットと比較して図解し、紹介し合うことを通して、生き物の特徴は、「過去や未来の生き物たちとつながっている」ことが分かり、自分の考えをもつことができる。

② 本時の実践

「発問・助言」

ア 学習指導過程に沿って、精選し、計画的、意図的に発問する。

- ・導入時…学級全体が応答でき、課題意識をもつ発問
- ・展開時…考えや思いを深めたり広げたりする発問
- ・終末時…学習の結果を整理したり評価したりする発問

イ 学習を深めるよい発問の在り方

- ・簡潔、明瞭であること
- ・広がり、深まり、方向付けがあること
- ・具体的かつ的確であること

「発言（考え）の取り上げ方」

ア 発言を取り上げ、学級みんなのものにするのは、教師の役割

- ・子どもの発言は顔を見て聞く。
- ・発言のよさを的確に評価し、授業に生かす。
- ・発言に対して、意見を促す。
- ・発言者の考えを他の子どもの思考の材料にする工夫をする。

(2) 高松

単元

「はたらくのりものをしらべてのりものずかんをつくり、ともだちにしょうかいしよう—『いろいろなふね』—」(東京書籍1年)

① 本時の目標

客船についての説明を読み、話し合いながら、説明の観点とその順序について読み取る。

② 本時の実践

ア タイミングよく、子どもの思考を方向付けるよう助言する。

子どもたちの学び合いによってキーワードとなる言葉に着目できるように、「役目」を強調して音読した子どもや「～ために」に線を引いた子どもを取り上げ、「○ ○さんの音読（書き込み）をよく聞いて（見て）みましょう。」と助言した。

イ 学習を深めるよい助言のあり方

読み取った観点のつながりを理解させるために、「役目とつくり、つくりとでき

ることの間に「**そのために**」と「**だから**」を補ってみよう。」と助言した。

③ 児童の変容

本時に習得した言葉に着目した読みの力は、一人読み、相互交流といった子どもの主体的な活動を支える力となった。また、乗り物の説明文を書く時の表現力につながった。

(3) 小豆

単元「お話を作って絵本展を開こう」(東京書籍3年)

① 本時の目標

おもしろいお話のパターンのよさを取り入れて、自分の作った物語の出来事を見直そう。

② 本時の実践

ア 学習指導過程に沿って精選し、計画的に、意図的に発問する。

- ・読書体験を想起させたり、興味・関心や課題意識をもたせたりして学習意欲を高める。
- ・特徴的な出来事を引き出し、興味・関心や課題意識をもたせ、学習意欲を高める。
- ・思考を広げ、学習を発展させる。

イ 学習を深めるよい発問のあり方

- ・話の内容から思考を展開へ方向づける。

ウ タイミングよく、子どもの思考を方向付けるように助言する。

- ・思考を方向付ける。

エ 学習を深めるよい助言の在り方

- ・話の展開パターンを一般化する。
- ・展開パターンを具体から一般化する。
- ・子どもの具体的な発言から展開パターンを一般化する。

オ 発言を取り上げ、学級みんなのものにするのは、教師の役割

- ・展開につながる言葉を取り上げ、広げる。
- ・考えの良さを評価し、一般化する。
- ・発言者の考えを他の児童の思考の材料にする。
- ・児童の考えを評価し、広げる。

③ その後の児童の様子

- ・一般化した「展開パターン」を意識しながら話を作っていくことができた。
- ・相互評価の場では、展開パターンを一般化した言葉を見つけ、おもしろさを分析・分類できた。
- ・絵本展では、自信をもって友だちにお話を紹介することができた。

2 「ノート指導」

(1) 丸亀

単元「したこと、言ったことから、気持ちを考えてペープサートげきをしよう

— 『お手紙』 — (東京書籍2年)

① 本時の実践

ア 学びを振り返ることができるような工夫 —パターン化を図る—

- ・ 共通の目印
- ・ 吹き出しの利用
- ・ 板書とのつながりを意識させる。
- ・ 1時間分を見開き2ページでまとめる。

イ 単元を通した学びの足跡づくり —「おたからページ」—

- ・ 気持ちを考える手立てを「おたから」と設定
- ・ 場面ごとの学習でみつけた「おたから」は「おたからページ」にまとめる。

② 成果と課題

ア パターン化を図ったノート指導は、学びを振り返るという面で効果的であるとともに、見通しをもって一定のリズムで書くことができるということにもつながっていた。

イ 「おたからページ」をどんどん増やし、他の単元でも実際に活用できるようにしたい。